

2017年3月18日(土)～23日(木) **小笠原・父島 行程表** 株式会社旅エール

日	交通	時間	内容	食事
18日(土)	おがさわら丸	09:30 11:00	竹芝客船ターミナル集合(～10:30)。 東京より小笠原へ向け出港。	昼:× 夕:×
19日(日)		11:00 11:30 13:00	小笠原・二見港到着。 宿のスタッフに荷物を預け昼食。 昼食 ※地元の郷土料理や名物料理を提供する内容ではございません。 世界自然遺産・小笠原諸島く父島> ネイチャーガイドと巡る自然観察(展望編) 【所要時間約3時間】 ※地元ネイチャーガイドが小笠原の自然を展望台や景色のよい場所を中心にご案内致します。 島内をぐるりと一周するので、観光気分でご参加いただけます。 【見学予定地】 ウェザーステーション展望台、長崎展望台、境浦、扇浦など ※一部車窓のみ 夕 終了後、帰宿。 夕食(この日の夕食は宿泊施設内レストランでお召し上がりください。) 夕食後、 夜の自然観察(ナイトツアー) 【所要時間 1.5～2時間】 ※天然記念物「オガサワラオオコウモリ」「オカヤドカリ」などを観察。 ※午後の自然観察終了後そのまま続けてナイトツアー(＝アーリーナイトツアー)になる場合もございます。	朝:× 昼:○ 夕:○
		朝 夕	パノラマボートツアー ボンブルーの海へ(貸切ボート) 【所要時間 6～7時間】 ※ボンブルーと呼ばれる小笠原特有の青い海。「これぞ小笠原の海!」という色彩と景観をお楽しみください。又、イルカウォッチングや天然水族館さながらの兄島海域公園などもお楽しみいただけます。運が良ければ「マンタ」「アオウミガメ」などにも出会える可能性が! そしてこの時季は ホエールウォッチングのベストシーズン 。子育ての為にやってくるザトウクジラのアクロバティックで迫力ある雄姿をお楽しみいただけます。 ※気象、海況の条件が整う場合に限り上陸人数を制限しながら自然環境の保護と回復をすすめている新東京100景の無人島「南島(みなみじま)」へも上陸を予定しております(※注) ※気象、海況が悪く半日しか海に出られない又は1日中出られない場合などはその分 自然観察や戦跡ツアー等の陸上ツアー に変更致します。又、海に出られた場合でも気象、海況により内容が変更となる場合があります。 ※ツアー中、泳ぐことはお控えください。 ※南島に上陸できる期間でも、南島以外の属島へは上陸致しません。 ※集客人数によっては2艘に分乗します(8名様以下で催行の場合は1艘になる予定)。 (※注)南島へ上陸できる環境でも下記に該当する場合、船長判断でお断りすることがございます。 *上陸場所の足場が悪く、且つ岩肌を3m程登るため、この行為が困難だと船長が判断した場合。 *その他、船長が上陸困難だと判断した場合。 夕 ボート観光終了後、帰宿。 夕食(この日の夕食は館外飲食店で提供致します。ホテル⇄飲食店間送迎あり)。	
20日(月)		朝 夕	世界自然遺産・小笠原諸島く父島>ネイチャーガイドと巡る自然観察(ジャングル編) 【所要時間約6時間】 ※世界自然遺産区域を中心に森の中へ。有史以来大陸と一度も陸続きにならなかったことがない「海洋島」のため競争相手が少なく、のびのびと独自の進化をしてきた動植物たち。ガラスの生態系とも言われる豊かな森は奇跡の積み重ねで形成されたことが分かります。そこにいま、人間が持ち込んだ動植物が森にどのような影響を与えているのかなどを地元ネイチャーガイドが詳しくご案内致します。 ※森の中に点在する戦跡も合わせてご覧いただけます。 ※車で移動しながらガイドをしての約6時間ですので、歩き通しのツアーではございません。 ※舗装路ではありませんので杖をついた方や足が不自由な方はご参加いただけない場合がございます。 ※外出できないような荒天の場合中止となり、自由行動となります。 終了後、帰宿。夕食は 各自自由食 。 ※夜の飲食店巡りは島旅のもう一つの醍醐味。地元の雰囲気を楽しみながら思い思いの時間をお過ごしください。	朝:○ 昼:弁 夕:○ (館外)
21日(火)		朝 夕	出発まで自由行動。お買い物等でお楽しみください。 各自昼食。 14:30 父島船客ターミナルにて手続き。 15:30 父島より東京へ向け出港(小笠原名物! 地元ポートのお見送り) ※ポートのお見送りは有志が自発的に行っているものです。	朝:○ 昼:× 夕:×
22日(水)	おがさわら丸	14:30 15:30	竹芝客船ターミナル到着。 到着後、解散。	朝:× 昼:×

